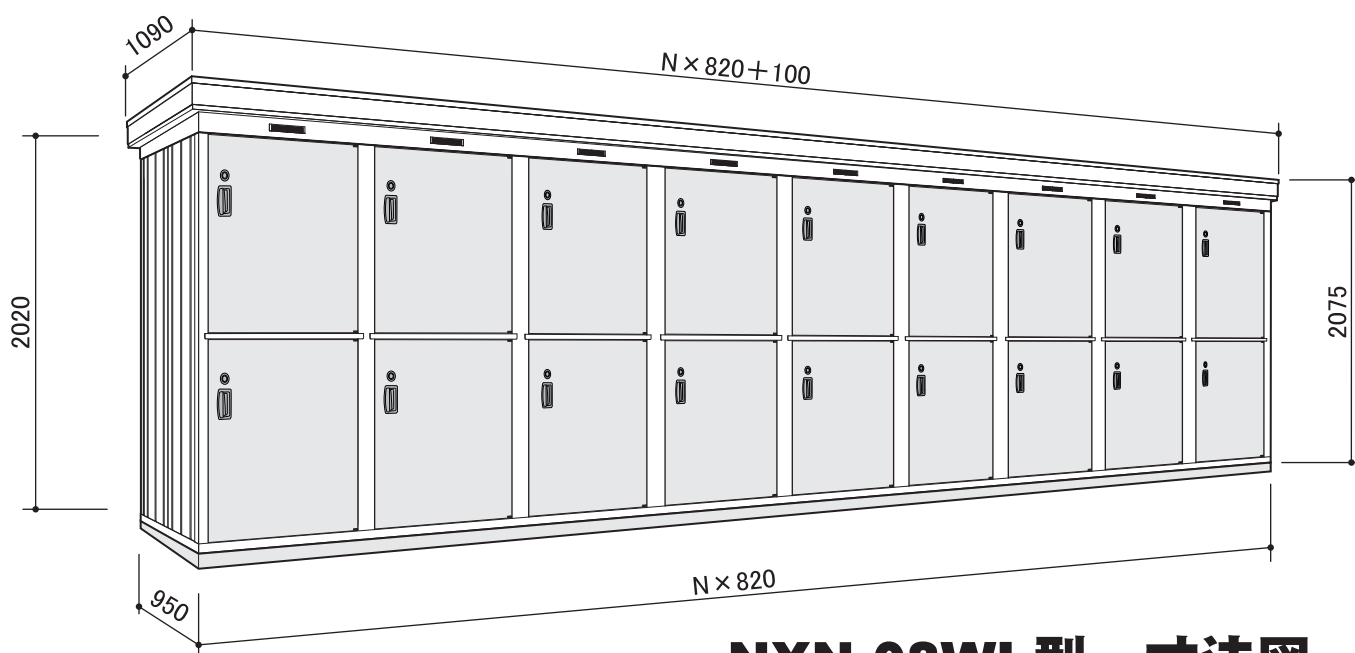


イナバ物置 組立説明書 ～N08WL～

【はじめに】

このたびは、イナバ物置「ネクスタ」をお買い上げくださいまして誠にありがとうございました。私たちは、この製品の開発にあたって「良いものを安く」をモットーに、苦心して作り上げました。どうぞ末永くご愛用いただきますようお願い申し上げます。

なお、この製品の組み立て、ご使用にあたっての注意についてご説明いたしますので、かならずお読みください。組立説明書の基礎・転倒防止工事(アンカー工事)については標準的施工方法とします。組立説明書と異なる施工を行う場合は、予め当社にご相談ください。



NXN-08WL型 寸法図

(単位: mm)

N: 連棟数

設置場所についての注意事項



1. 崖の縁や屋上など、安全が確認出来ない場所への設置は避けてください。
⇒ 強風により転倒、落下の危険があります。
2. 家からの雪が直接屋根に落ちて来る場所への設置は避けてください。
⇒ 変形・破損により、雨もりの原因になったり収納物に被害を与えます。
3. 家の屋根からまとまった雨水が直接屋根や壁に落ちないように配慮してください。
⇒ 雨もりの原因になります。

■梱包別部品一覧表(1)

- 下表の梱包・部品の個数と内容をご確認のうえ、組立順序に従って組み立ててください。
- 品番が白抜番号の部品には、製造番号が打ってあります。組立の時万一不具合が生じた場合は、必ずその部品の製造番号を確認のうえご連絡ください。

NXN-08WL-2型

一般型・多雪地型(24梱包)
豪雪地型(26梱包)

H1-8041

品番	部 品 名	数
●	部 品 箱	1
	水 準 器	1
	ボックススパナ	1
	ネ ジ 板	44
	パッキン付ネジ板	22
	M 6 ボ ル ト	156
	アンカープレートE	4
	ボルトキャップN(IGR)	37
	アンカープレート(連続型用)	4
	プラスチックドライバー	1
	皿ネジ(5×14)	16
	ネジキャップ	8
	トラスネジ(4×14)	8
	ヒンジビスガイド	8
	ヒンジセット左右	84
	ヒンジ止板	8
	ヒンジホルダー	2
	床パネルブッシュ	4
	ドアチェーン	4
	チェーン取付金具A	4
	チェーン取付金具B	4
	中土台受板	8
	床 押 え	4
	開閉レバー	4
	鴨居止め板	2
	M6×18ボルト	2
	フランジ付ナット	2
	機種シール	1
	組立説明書	1
	取扱説明書	4
	保証書	4

H1-2227

品番	部 品 名	数
18	柱 後 中 央 S	1
19	柱 前 中 央 W S	1
44	支 柱 N S	1

H1-8249

品番	部 品 名	数
14	鴨居(W820×2)	1
15	桁後(W820×2)	1

H1-8231

品番	部 品 名	数
25	鼻隠し前(W820×2)	1
26	鼻隠し後(W820×2)	1

H1-2036

品番	部 品 名	数
21	妻 板 右	1
22	妻 板 左	1

H1-8445

品番	部 品 名	数
24	屋根パネル(W710)	2

H1-0351×2梱包

品番	部 品 名	数
31	壁 パ ネ ル S	3

H1-0752

品番	部 品 名	数
31	壁パネルS(W710)	2

H1-0280×2梱包

品番	部 品 名	数
34	扉 WS(W710)	2

H9-1175

品番	部 品 名	数
130	棚 支 柱 F S	1
	M 6 ボ ル ト	1
	ネ ジ 板 B	1

H1-2172×2梱包

品番	部 品 名	数
●	棚 板 2	2
	棚 フ ッ ク	8

H1-0848×2梱包

品番	部 品 名	数
●	中土台前(W820)	1
	中鴨居(W820)	1

H1-0849×2梱包

品番	部 品 名	数
●	中土台後(W820)	1
●	中幕板左右(D950)	各1

H1-2225

品番	部 品 名	数
11	柱 後 左 右 S	2
12	柱 前 右 W S	1
13	柱 前 左 W S	1
32	柱 カ バ ー S	2
44	支 柱 N S	1

NXN-08WL-3型

一般型・多雪地型(32梱包)
豪雪地型(35梱包)

H1-8141

品番	部 品 名	数
●	部 品 箱	1
	水 準 器	1
	ボックススパナ	1
	ネ ジ 板	66
	パッキン付ネジ板	26
	M 6 ボ ル ト	221
	アンカープレートE	4
	ボルトキャップN(IGR)	43
	アンカープレート(連続型用)	4
	プラスチックドライバー	1
	皿ネジ(5×14)	24
	ネジキャップ	12
	トラスネジ(4×14)	12
	ヒンジビスガイド	12
	ヒンジセット左右	86
	ヒンジ止板	12
	ヒンジホルダー	3
	床パネルブッシュ	6
	ドアチェーン	6
	チェーン取付金具A	6
	チェーン取付金具B	6
	中土台受板	12
	床 押 え	6
	開閉レバー	6
	鴨居止め板	3
	M6×18ボルト	3
	フランジ付ナット	3
	機種シール	1
	組立説明書	1
	取扱説明書	6
	保証書	6

H1-8512

品番	部 品 名	数
1	土台後(W820×3)	1
2	土台前(W820×3)	1

H1-2015

品番	部 品 名	数
3	土 台 右	1
4	土 台 左	1

H1-2322×2梱包

品番	部 品 名	数
28	土 台 中 央	1
28	梁 中 央	1

H1-8516×2梱包

品番	部 品 名	数
6	床パネルO8D	3

H1-2225

品番	部 品 名	数
11	柱 後 左 右 S	2
12	柱 前 右 W S	1
13	柱 前 左 W S	1
32	柱 カ バ ー S	2
44	支 柱 N S	1

H1-2227×2梱包

品番	部 品 名	数
18	柱 後 中 央 S	1
19	柱 前 中 央 W S	1
44	支 柱 N S	1

H1-8349

品番	部 品 名	数
14	鴨居(W820×3)	1
15	桁後(W820×3)	1

H1-8331

品番	部 品 名	数
25	鼻隠し前(W820×3)	1
26	鼻隠し後(W820×3)	1

H1-2036

品番	部 品 名	数
21	妻 板 右	1
22	妻 板 左	1

H1-8545

品番	部 品 名	数
24	屋根パネル(W710)	3

H1-0451×2梱包

品番	部 品 名	数
31	壁 パ ネ ル S	4

H1-0752

品番	部 品 名	数
31	壁パネルS(W710)	2

H1-0751

品番	部 品 名	数
31	壁パネルS(W710)	1

H1-0280×3梱包

品番	部 品 名	数
34	扉 WS(W710)	2

H9-1175×2梱包

品番	部 品 名	数
130	棚 支 柱 F S	1
	M 6 ボ ル ト	1
	ネ ジ 板 B	1

H1-2172×3梱包

品番	部 品 名	数
●	棚 板 2	2
	棚 フ ッ ク	8

H1-0848×3梱包

品番	部 品 名	数
●	中土台前(W820)	1
	中鴨居(W820)	1

H1-0849×3梱包

品番	部 品 名	数
●	中土台後(W820)	1
●	中幕板左右(D950)	各1

★雨とい★

◆NXN-08WL-2/2L用

間口820mm×2スパン分

H9-8480

品番	部 品 名	数
●	のき樋W(W820×2)	1
	立 と い S	1
部 品 袋	のき樋ふたA	1
	じょうごB	1
	角丸エルボA	1
	のき樋取付金具C	2
	たて樋取付板W左右	各1
	たて樋ブラケットWA	2
	たて樋ブラケットWB	2
	のき樋押えD	1
	M 6 ボ ル ト	6
	ボルトキャップN(IGR)	4
	組立説明書	1

◆NXN-08WL-3/3L用

間口820mm×3スパン分

H9-8580

品番	部 品 名	数
●	のき樋W(W820×3)	1
	立 と い S	1
部 品 袋	のき樋ふたA	1
	じょうごB	1
	角丸エルボA	1
	のき樋取付金具C	2
	たて樋取付板W左右	各1
	たて樋ブラケットWA	2
	たて樋ブラケットWB	2
	のき樋押えD	1
	M 6 ボ ル ト	6
	ボルトキャップN(IGR)	4
	組立説明書	1

★豪雪補強★

◆NXN-08WL◆

豪雪地型の時は連棟数分豪雪補強が必要となります。

H9-0841

品番	部 品 名	数
	追加母屋受	2
	豪雪補強(W820)	1
	M 6 ボ ル ト	12

■梱包別部品一覧表(2)

- 下表の梱包・部品の個数と内容をご確認のうえ、組立順序に従って組み立ててください。
- 品番が白抜番号の部品には、製造番号が打ってあります。組立の時万一不具合が生じた場合は、必ずその部品の製造番号を確認のうえご連絡ください。

NXN-08WL-4型

一般型・多雪地型 (45梱包)
豪雪地型(49梱包)

NXN-08WL-5型

一般型・多雪地型 (54梱包)
豪雪地型(59梱包)

H1-8041

品番	部	品	名	数
●	部	品	箱	1

※明細は、2ページの
NXN-08WL-2型を参照

H1-8042

品番	部	品	名	数
●	部	品	箱	1
		ネジ	板	46
		パッキン付ネジ	板	10
		M6	ボルト	141
		ボルトキャップN(GR)		21
		アカーフルド(連続型用)		2
		鼻隠し前取付金具		1
		皿ネジ(5×14)		16
		ネジキャップ		8
		トラスネジ(4×14)		8
		ヒンジビスガイド		8
		ヒンジセット左右		8
		ヒンジ止板		8
		ヒンジホルダー		2
		床パネルブッシュ		4
		ドアチェーン		4
		チェーン取付金具A		4
		チェーン取付金具B		4
		中土台受板		8
		床押え		4
		開閉レバー		4
		鴨居止め板		2
		M6×18ボルト		2
		フランジ付ナット		2
		取扱説明書		4
		保証書		4

H1-8412×2梱包

品番	部	品	名	数
1	土	台	後(W820×2)	1
2	土	台	前(W820×2)	1

H1-2015

品番	部	品	名	数
3	土	台	右	1
4	土	台	左	1

H1-2422

品番	部	品	名	数
8	土	台	中	1
27	梁		中	1

H1-2322×2梱包

品番	部	品	名	数
	土	台	中央	1
28	梁		中央	1

H1-8416×4梱包

品番	部	品	名	数
6	床	パネル	O8D	2

H1-2225

品番	部	品	名	数
11	柱	後	左右	S 2
12	柱	前	右	W S 1
13	柱	前	左	W S 1
32	柱	力	バ	ー S 2
44	支	柱	N	S 1

H1-2226

品番	部	品	名	数
16	柱	後	中	S 1
17	柱	前	中	W S 1
44	支	柱	N	S 1

H1-2227×2梱包

品番	部	品	名	数
18	柱	後	中央	S 1
19	柱	前	中央	W S 1
44	支	柱	N	S 1

H1-8249×2梱包

品番	部	品	名	数
14	鴨	居	(W820×2)	1
15	桁	後	(W820×2)	1

H1-8432

品番	部	品	名	数
25R	鼻	隠	し前右(W820×2)	1
25L	鼻	隠	し前左(W820×2)	1
26R	鼻	隠	し後右(W820×2)	1
26L	鼻	隠	し後左(W820×2)	1

H1-2036

品番	部	品	名	数
21	妻	板	右	1
22	妻	板	左	1

H1-8445×2梱包

品番	部	品	名	数
24	屋	根	パネル(W710)	2

H1-0551×2梱包

品番	部	品	名	数
31	壁	パ	ネル S	5

H1-0752×2梱包

品番	部	品	名	数
31	壁	パ	ネルS(W710)	2

H1-0280×4梱包

品番	部	品	名	数
34	扉	WS	(W710)	2

H9-1175×3梱包

品番	部	品	名	数
130	棚	支	柱 F	S 1
	M6	ボ	ルト	1
	ネ	ジ	板 B	1

H1-2172×4梱包

品番	部	品	名	数
●	棚	板	2	1 2
	棚	フ	ック	8

H1-0848×4梱包

品番	部	品	名	数	
●	中	土	台	前(W820)	1
	中	鴨	居	(W820)	1

H1-0849×4梱包

品番	部	品	名	数	
●	中	土	台	後(W820)	1
●	中	幕	板	左右(D950)	各1

H1-8041

品番	部	品	名	数
●	部	品	箱	1

※明細は、2ページの
NXN-08WL-2型を参照

H1-8142

品番	部	品	名	数	
●	部	品	箱	1	
		ネ	ジ	板	68
		パッキン付ネジ	板	14	
		M6	ボルト	206	
		ボルトキャップN(GR)		27	
		アカーフルド(連続型用)		2	
		鼻隠し前取付金具		1	
		皿ネジ(5×14)		24	
		ネジキャップ		12	
		トラスネジ(4×14)		12	
		ヒンジビスガイド		12	
		ヒンジセット左右		36	
		ヒンジ止板		12	
		ヒンジホルダー		3	
		床パネルブッシュ		6	
		ドアチェーン		6	
		チェーン取付金具A		6	
		チェーン取付金具B		6	
		中土台受板		12	
		床押え		6	
		開閉レバー		6	
		鴨居止め板		3	
		M6×18ボルト		3	
		フランジ付ナット		3	
		取扱説明書		6	
		保証書		6	

H1-8412

品番	部	品	名	数
1	土	台	後(W820×2)	1
2	土	台	前(W820×2)	1

H1-8512

品番	部	品	名	数
1	土	台	後(W820×3)	1
2	土	台	前(W820×3)	1

H1-2015

品番	部	品	名	数
3	土	台	右	1
4	土	台	左	1

H1-2422

品番	部	品	名	数
8	土	台	中	1
27	梁		中	1

H1-2322×3梱包

品番	部	品	名	数
	土	台	中央	1
28	梁		中央	1

H1-8416×2梱包

品番	部	品	名	数
6	床	パネル	O8D	2

H1-8516×2梱包

品番	部	品	名	数
6	床	パネル	O8D	3

H1-2225

品番	部	品	名	数
11	柱	後	左右	S 2
12	柱	前	右	W S 1
13	柱	前	左	W S 1
32	柱	力	バ	ー S 2
44	支	柱	N	S 1

H1-2226

品番	部	品	名	数
16	柱	後	中	S 1
17	柱	前	中	W S 1
44	支	柱	N	S 1

H1-2227×3梱包

品番	部	品	名	数
18	柱	後	中央	S 1
19	柱	前	中央	W S 1
44	支	柱	N	S 1

H1-8249

品番	部	品	名	数
14	鴨	居	(W820×2)	1
15	桁	後	(W820×2)	1

H1-8349

品番	部	品	名	数
14	鴨	居	(W820×3)	1
15	桁	後	(W820×3)	1

H1-8532

品番	部	品	名	数
25R	鼻	隠	し前右(W820×3)	1
25L	鼻	隠	し前左(W820×2)	1
26R	鼻	隠	し後右(W820×3)	1
26L	鼻	隠	し後左(W820×2)	1

H1-2036

品番	部	品	名	数
21	妻	板	右	1
22	妻	板	左	1

H1-8445

品番	部	品	名	数
24	屋	根	パネル(W710)	2

H1-8545

品番	部	品	名	数
24	屋	根	パネル(W710)	3

H1-0451×3梱包

品番	部	品	名	数
31	壁	パ	ネル S	4

H1-0752×2梱包

品番	部	品	名	数
31	壁	パ	ネルS(W710)	2

H1-0751

品番	部	品	名	数
----	---	---	---	---

■梱包別部品一覧表(3)

- 下表の梱包・部品の個数と内容をご確認のうえ、組立順序に従って組み立ててください。
- 品番が白抜番号の部品には、製造番号が打ってあります。組立の時万一不具合が生じた場合は、必ずその部品の製造番号を確認のうえご連絡ください。

NXN-08WL-6型

一般型・多雪地型(61梱包)
豪雪地型(67梱包)

H1-8141

品番部	品名数
●部	品箱1

※明細は、2ページの
NXN-08WL-3型を参照

H1-8142

品番部	品名数
●部	品箱1
	ネジ板 68
	バック付ネジ板 14
	M6ボルト 206
	ボルトキャップN(GR) 27
	アカーフル(連続型) 2
	鼻隠し前取付金具 1
	皿ネジ(5×14) 24
	ネジキャップ 12
	トラスネジ(4×14) 12
	ヒンジビスガイド 12
	ヒンジセット左右 36
	ヒンジ止板 12
	ヒンジホルダー 3
	床パネルブッシュ 6
	ドアチェーン 6
	チェーン取付金具A 6
	チェーン取付金具B 6
	中土台受板 12
	床押え 6
	開閉レバー 6
	鴨居止め板 3
	M6×18ボルト 3
	フランジ付ナット 3
	取扱説明書 6
	保証書 6

H1-8512×2梱包

品番部	品名数
1	土台後(W820×3) 1
2	土台前(W820×3) 1

H1-2015

品番部	品名数
3	土台右 1
4	土台左 1

H1-2422

品番部	品名数
8	土台中 1
27	梁中 1

H1-2322×4梱包

品番部	品名数
	土台中央 1
28	梁中央 1

H1-8516×4梱包

品番部	品名数
6	床パネルO8D 3

H1-2225

品番部	品名数
11	柱後左右 S 2
12	柱前右 W S 1
13	柱前左 W S 1
32	柱カバー S 2
44	支柱 N S 1

H1-2226

品番部	品名数
16	柱後中 S 1
17	柱前 W 中 S 1
44	支柱 N S 1

H1-2227×4梱包

品番部	品名数
18	柱後中央 S 1
19	柱前中央 W S 1
44	支柱 N S 1

H1-8349×2梱包

品番部	品名数
14	鴨居(W820×3) 1
15	桁後(W820×3) 1

H1-8632

品番部	品名数
25R	鼻隠し前右(W820×3) 1
25L	鼻隠し前左(W820×3) 1
26R	鼻隠し後右(W820×3) 1
26L	鼻隠し後左(W820×3) 1

H1-2036

品番部	品名数
21	妻板右 1
22	妻板左 1

H1-8545×2梱包

品番部	品名数
24	屋根パネル(W710) 3

H1-0451

品番部	品名数
31	壁パネル S 4

H1-0551×2梱包

品番部	品名数
31	壁パネル S 5

H1-0752×3梱包

品番部	品名数
31	壁パネルS(W710) 2

H1-0280×6梱包

品番部	品名数
34	扉WS(W710) 2

H9-1175×5梱包

品番部	品名数
130	棚支柱 F S 1
	M6ボルト 1
	ネジ板 B 1

H1-2172×6梱包

品番部	品名数
●	棚板 2 1 2
	棚フック 8

H1-0848×6梱包

品番部	品名数
●	中土台前(W820) 1
	中鴨居(W820) 1

H1-0849×6梱包

品番部	品名数
●	中土台後(W820) 1
●	中幕板左右(D950) 8

●中間連結部●

NXN-08WL-2L型

一般型・多雪地型(23梱包)
豪雪地型(25梱包)

H1-8042

品番部	品名数
●部	品箱1

※明細は、3ページの
NXN-08WL-4型を参照

H1-8412

品番部	品名数
1	土台後(W820×2) 1
2	土台前(W820×2) 1

H1-2422

品番部	品名数
8	土台中 1
27	梁中 1

H1-2322

品番部	品名数
	土台中央 1
28	梁中央 1

H1-8416×2梱包

品番部	品名数
6	床パネルO8D 2

H1-2226

品番部	品名数
16	柱後中 S 1
17	柱前中 W S 1
44	支柱 N S 1

H1-2227

品番部	品名数
18	柱後中央 S 1
19	柱前中央 W S 1
44	支柱 N S 1

H1-8249

品番部	品名数
14	鴨居(W820×2) 1
15	桁後(W820×2) 1

H1-8233

品番部	品名数
25C	鼻隠し前中(W820×2) 1
26C	鼻隠し後中(W820×2) 1

H1-8445

品番部	品名数
24	屋根パネル(W710) 2

H1-0451

品番部	品名数
31	壁パネル S 4

H1-0752

品番部	品名数
31	壁パネルS(W710) 2

H1-0280×2梱包

品番部	品名数
34	扉WS(W710) 2

NXN-08WL-3L型

一般型・多雪地型(32梱包)
豪雪地型(35梱包)

H1-8142

品番部	品名数
●部	品箱1

※明細は、ページ内の
NXN-08DL-6型を参照

H1-8512

品番部	品名数
1	土台後(W820×3) 1
2	土台前(W820×3) 1

H1-2422

品番部	品名数
8	土台中 1
27	梁中 1

H1-2322×2梱包

品番部	品名数
	土台中央 1
28	梁中央 1

H1-8516×2梱包

品番部	品名数
6	床パネルO8D 3

H1-2226

品番部	品名数
16	柱後中 S 1
17	柱前中 W S 1
44	支柱 N S 1

H1-2227×2梱包

品番部	品名数
18	柱後中央 S 1
19	柱前中央 W S 1
44	支柱 N S 1

H1-8349

品番部	品名数
14	鴨居(W820×3) 1
15	桁後(W820×3) 1

H1-8333

品番部	品名数
25C	鼻隠し前中(W820×3) 1
26C	鼻隠し後中(W820×3) 1

H1-8545

品番部	品名数
24	屋根パネル(W710) 3

H1-0351×2梱包

品番部	品名数
31	壁パネル S 3

H1-0752

品番部	品名数
31	壁パネルS(W710) 2

H1-0751

品番部	品名数
31	壁パネルS(W710) 1

H9-1175×2梱包

品番部	品名数
130	棚支柱 F S 1
	M6ボルト 1
	ネジ板 B 1

H1-2172×2梱包

品番部	品名数
●	棚板 2 1 2
	棚フック 8

H1-0848×2梱包

品番部	品名数
●	中土台前(W820) 1
	中鴨居(W820) 1

H1-0849×2梱包

品番部	品名数
●	中土台後(W820) 1
●	中幕板左右(D950) 8

H1-0280×3梱包

品番部	品名数
34	扉WS(W710) 2

H9-1175×3梱包

品番部	品名数
130	棚支柱 F S 1
	M6ボルト 1
	ネジ板 B 1

H1-2172×3梱包

品番部	品名数
●	棚板 2 1 2
	棚フック 8

H1-0848×3梱包

品番部	品名数
●	中土台前(W820) 1
	中鴨居(W820) 1

H1-0849×3梱包

品番部	品名数
●	中土台後(W820) 1
●	中幕板左右(D950) 8

組立順序のご説明

組み立てにあたって、部品の共通性・互換性を持たせるために、取り付け穴が余分にあけてあります。相手に穴のない所はボルト締めする必要はありません。各取り付け穴は、組み立てを容易にするために余裕を持たせてあります。片寄った締め方をすると、部品が入らなかったり穴が合わない場合がありますので、この場合はネジをゆるめ調整してください。

1.基礎施工

基礎高さが地盤から100mm程度になるように、水盛・遺形に従って根伐、砂利等で地固めをし、下記のように基礎を作ります。

※基礎の水平がとれていない場合には、戸当たりが悪くなったり、雨もり等の原因になることがあります。

※設置場所や、地域の実情にあった基礎工事をしてください。

安全確保のため、転倒防止工事には充分注意してください。

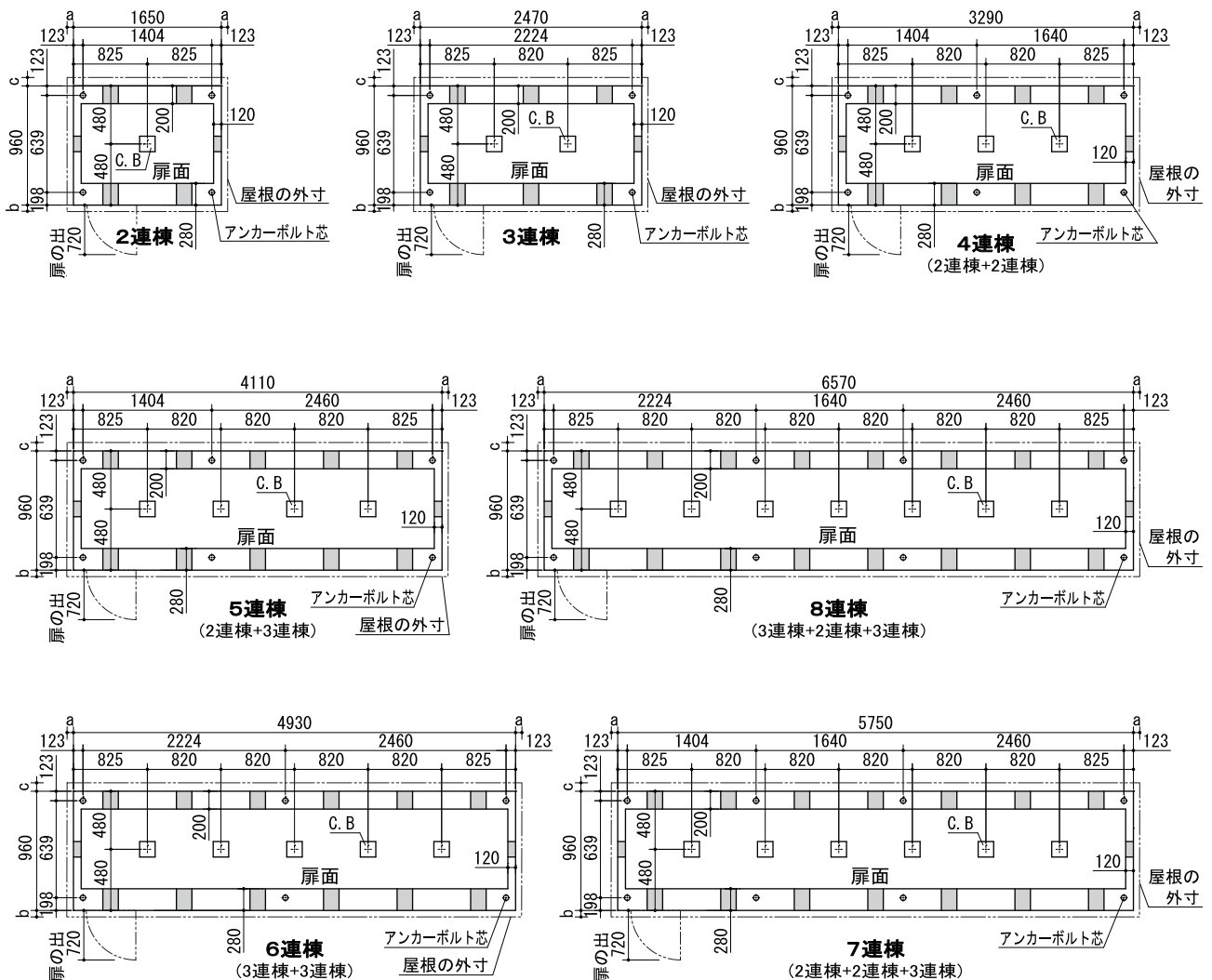
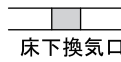
■コンクリート布基礎施工図[単位:mm]

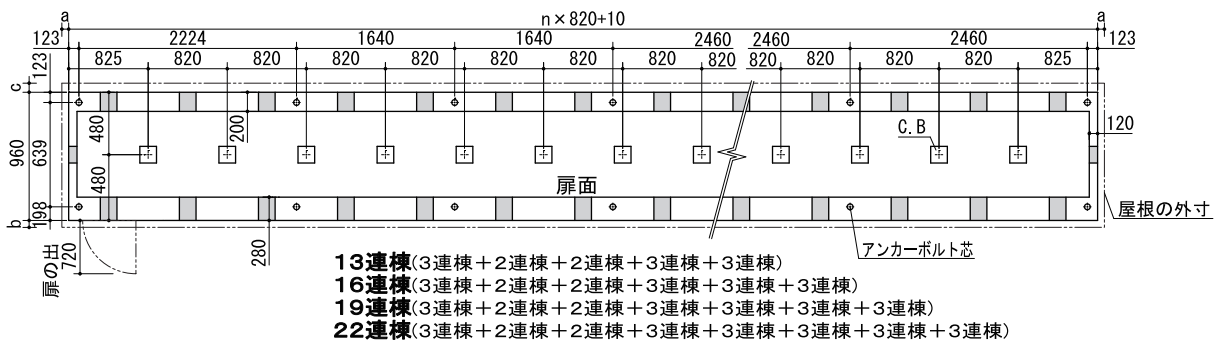
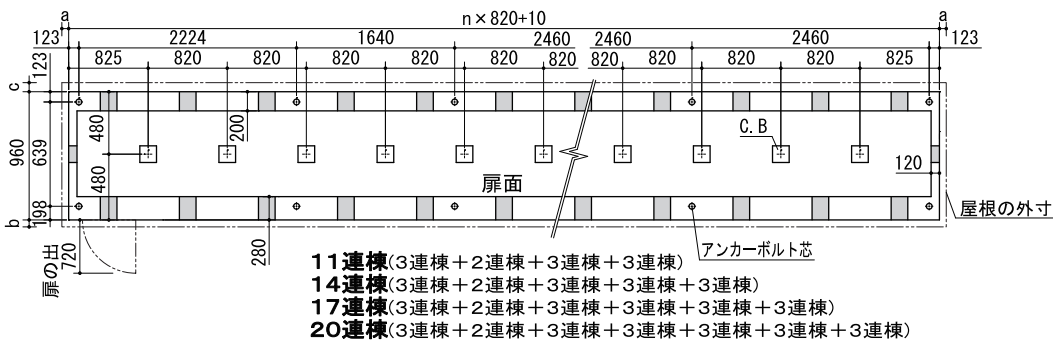
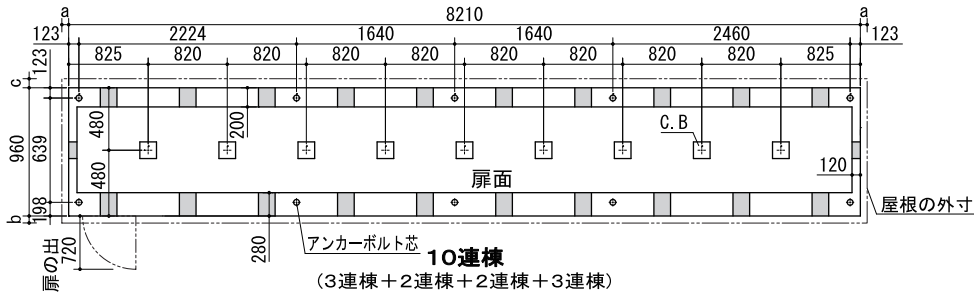
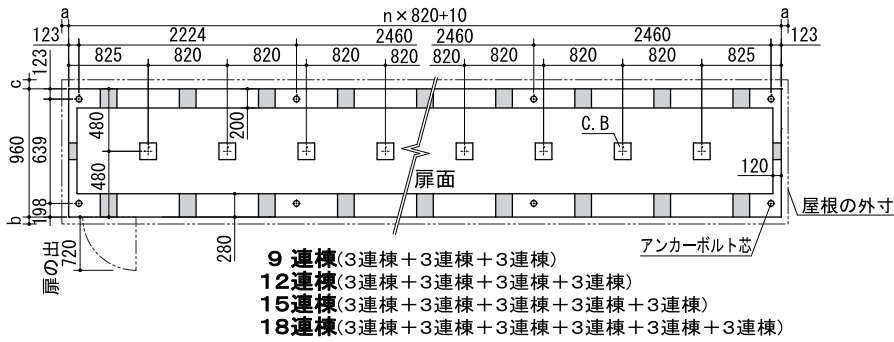
※a, b, cは屋根の出幅です。

a=45, b=55, c=75

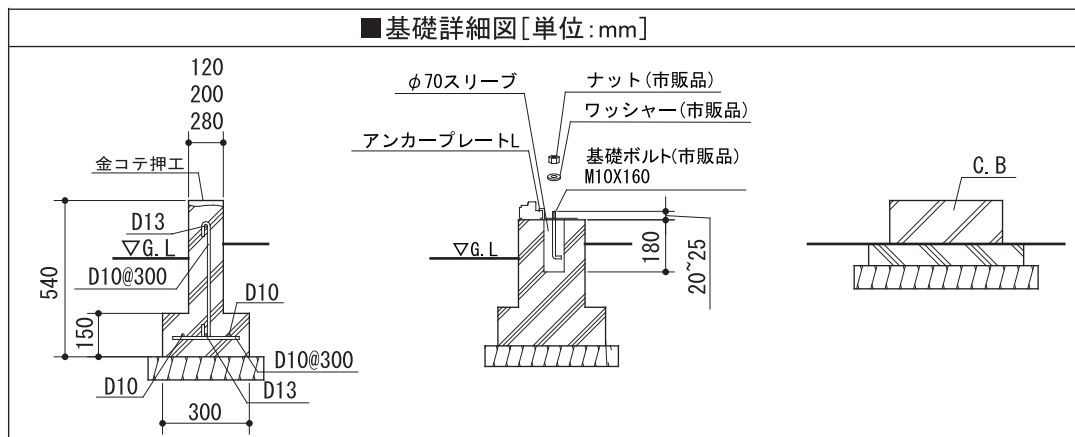
※扉面には扉開閉のためのスペースを十分に確保してください。

(n: 連棟数)





■ 基礎詳細図 [単位: mm]



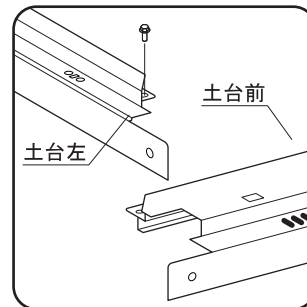
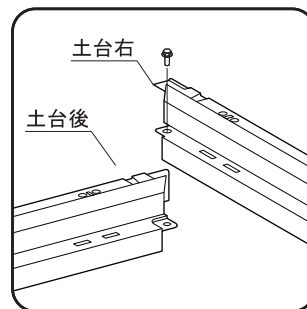
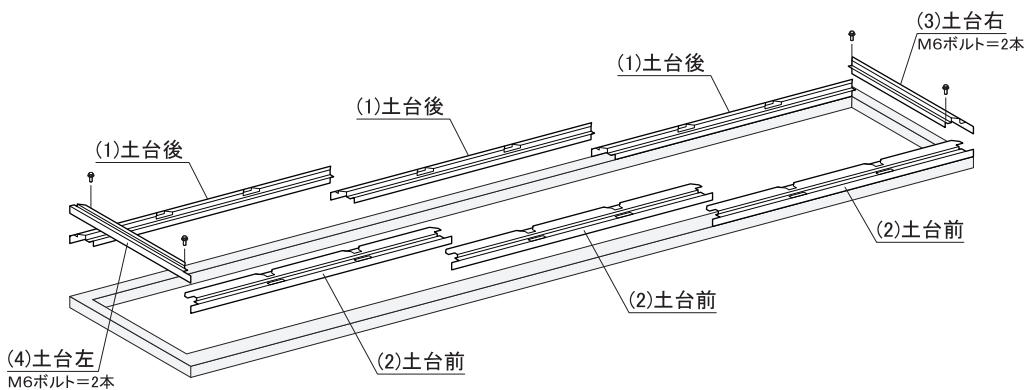
2.土台枠組

(1)土台後、(2)土台前を基礎の上に置き、(4)(3)土台左右をボルトで取り付けます。



注意

土台前後は連棟数により順番が決まっていますので、基礎図を参考に土台を並べてください。順番を間違えると、鼻隠しが取り付けできません。

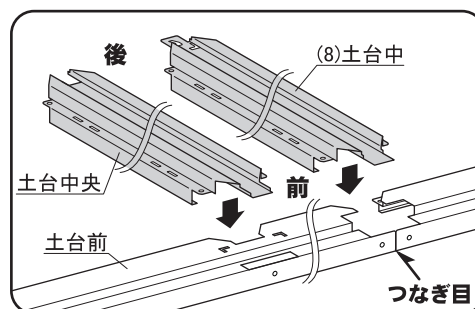
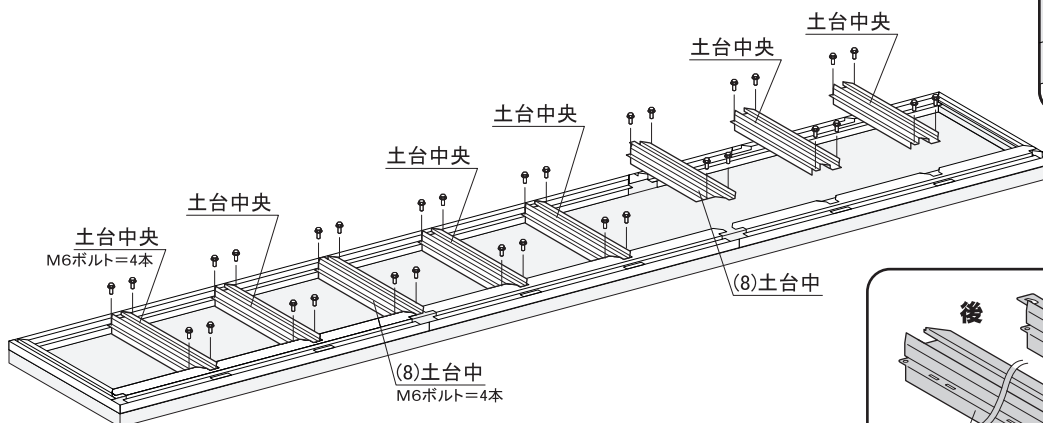
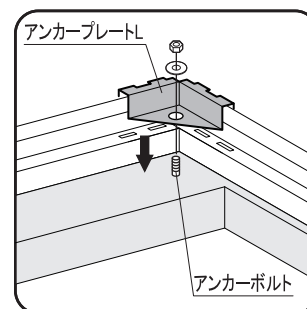


3.土台中・土台中央・アンカープレート取付

(8)土台中と土台中央の形状の違い、またその前後の形状に注意して土台前後にボルトで取り付けます。

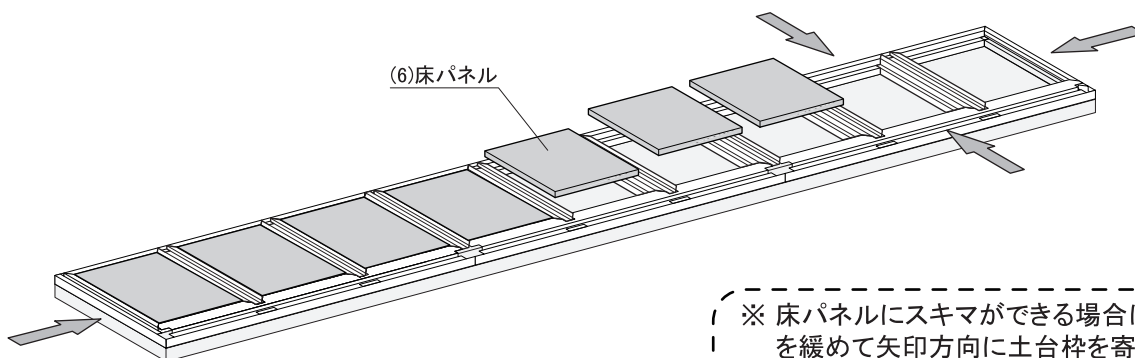
※(8)土台中は土台前(後)のつなぎ目に入れます。

次に基礎図を参考にアンカープレートLを土台の角穴にはめ、アンカーボルトに固定します。



4.床パネル取付

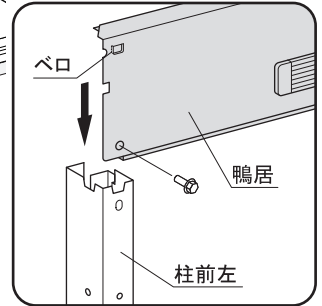
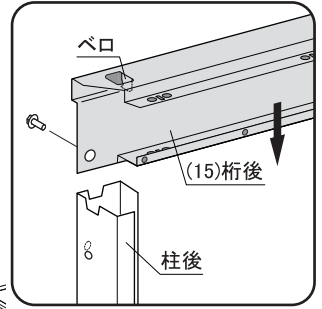
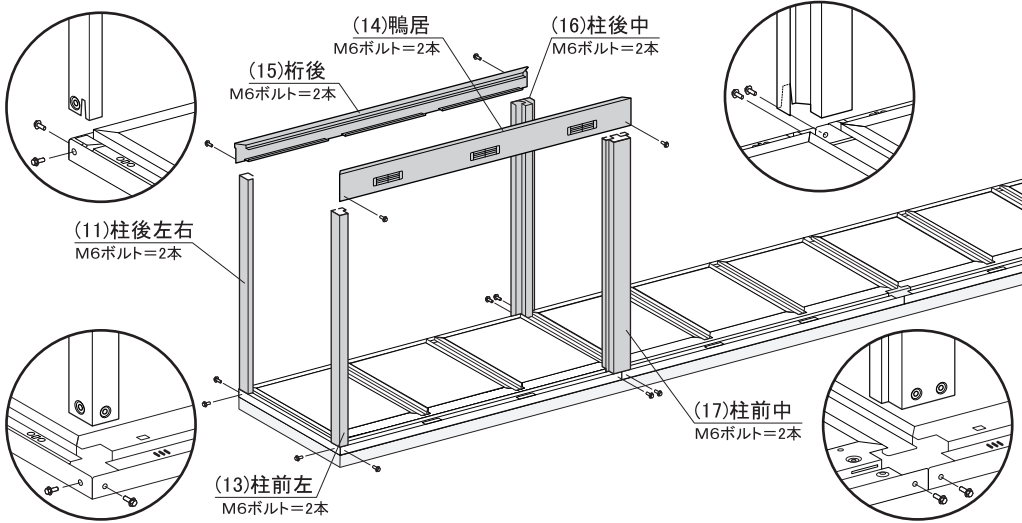
(6)床パネルをはめ込みます。



※ 床パネルにスキマができる場合は、ボルトを緩めて矢印方向に土台枠を寄せて調整し再度、ボルトを締め直してください。

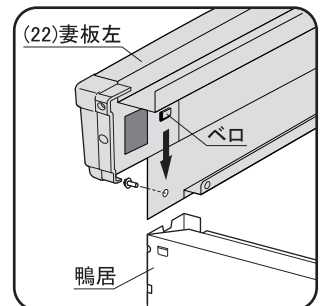
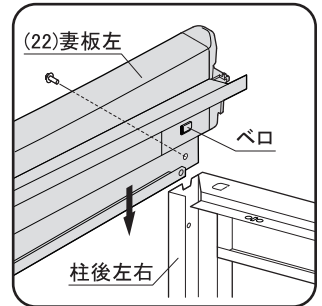
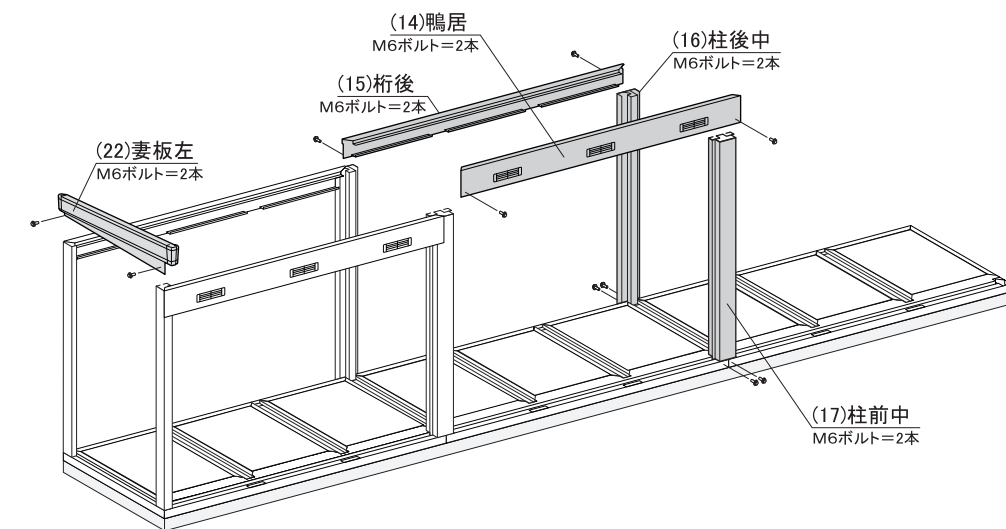
5.柱・鴨居・桁後取付

(11)柱後左右・(13)柱前左・(16)柱後中・(17)柱前中を土台の角穴に差し込み、ボルトで取り付けます。次に(14)鴨居、(15)桁後のペロを柱に引っ掛けボルトで取り付けます。
 ※戸当りに影響しますので、柱は必ず垂直に立ててください。



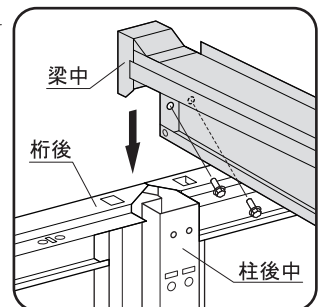
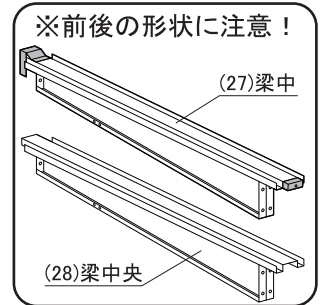
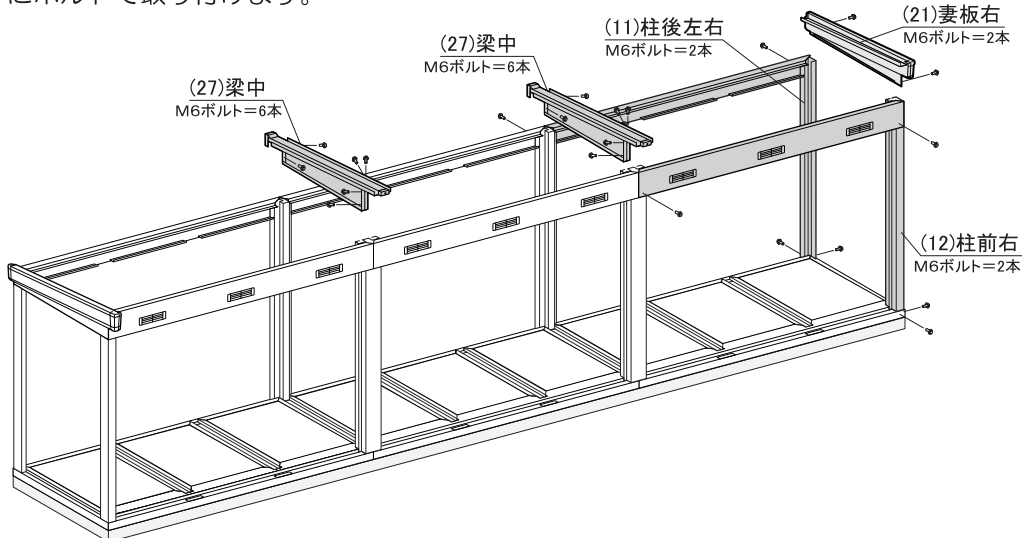
6.妻板左・柱前後中・鴨居・桁後取付

(22)妻板左のペロを柱前後に引っ掛け、ボルトで取り付けます。次に「5.柱・鴨居・桁後取付」と同じ要領で柱前中・柱後中を立て鴨居・桁後を取り付けます。



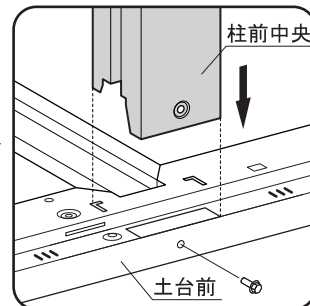
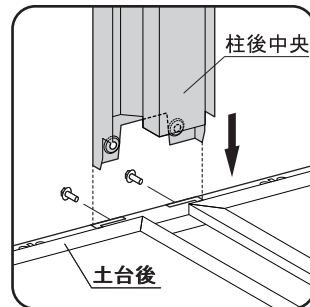
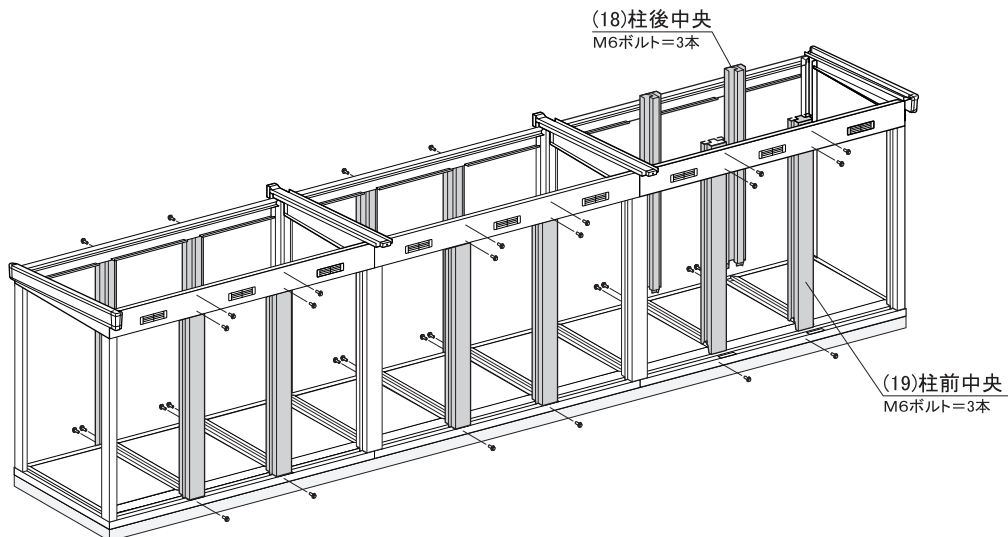
7.梁中・妻板右取付

(27)梁中を柱前中と柱後中に渡し、内側からボルトで取り付けます。次に(12)柱前右・(11)柱後左右をボルトで取り付け、鴨居・桁後を付けてから(27)梁中・(21)妻板右の順にボルトで取り付けます。



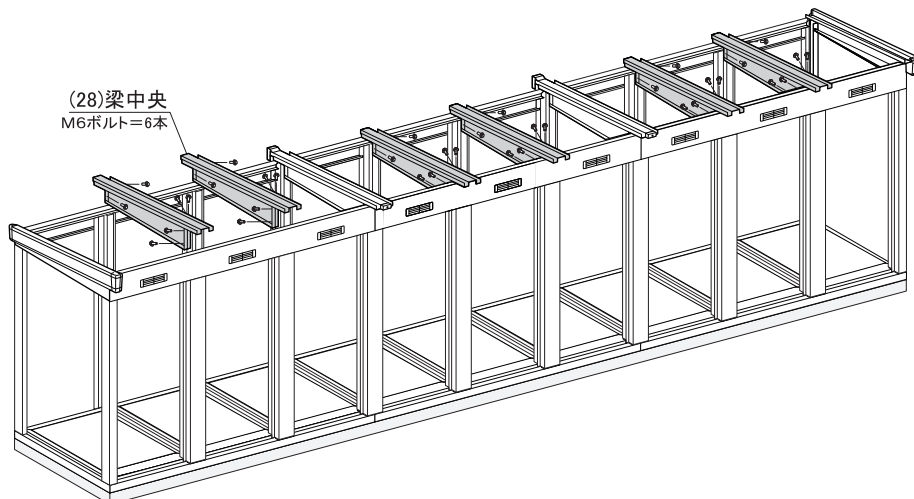
8. 柱前中央・柱後中央取付

(19)柱前中央・(18)柱後中央は、内側から下部を土台の切り欠きに差し込み、鴨居・桁後と土台にボルトで取り付けます。



9. 梁中央取付

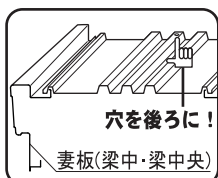
(28)梁中央を柱後中央と柱前中央に渡し、内側からボルトで取り付けます。



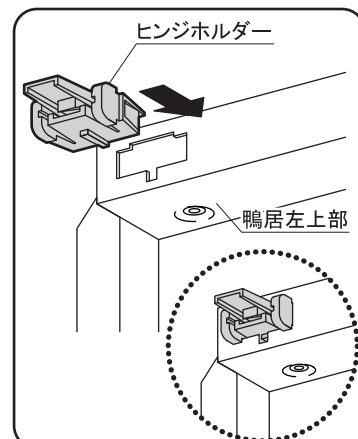
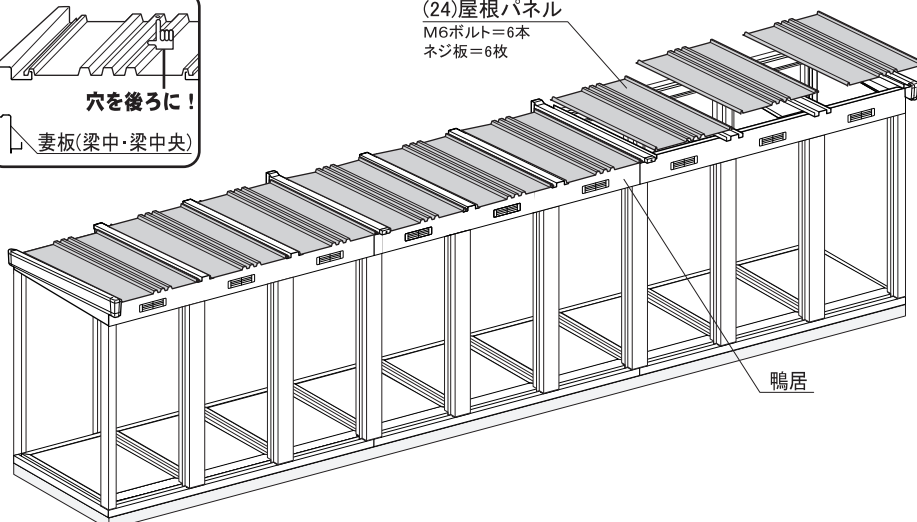
10. 屋根パネル・ヒンジホルダー取付

(24)屋根パネルを妻板左からのせ、鴨居・桁後にボルトとネジ板で取り付けます。次にヒンジホルダーを鴨居の右上部(中から見て左上部)の穴に差し込みます。

※ヒンジホルダーを鴨居に取り付けないと扉の取り付けが出来ません。



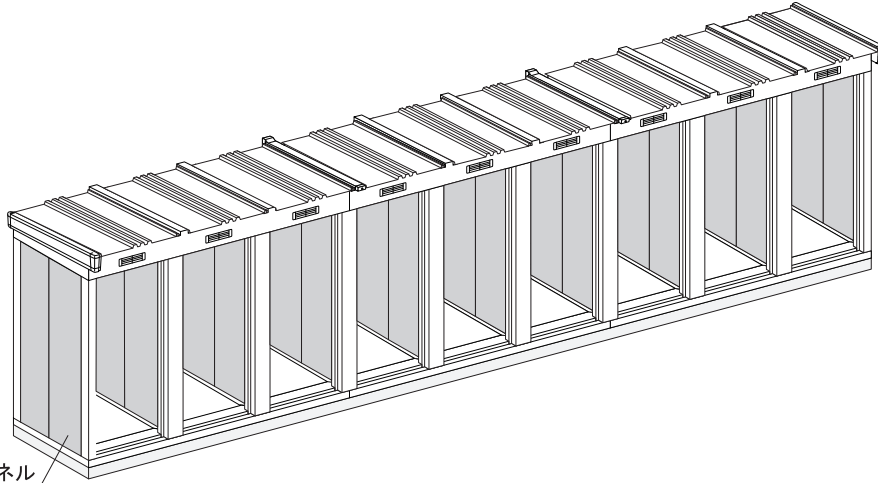
(24)屋根パネル
M6ボルト=6本
ネジ板=6枚



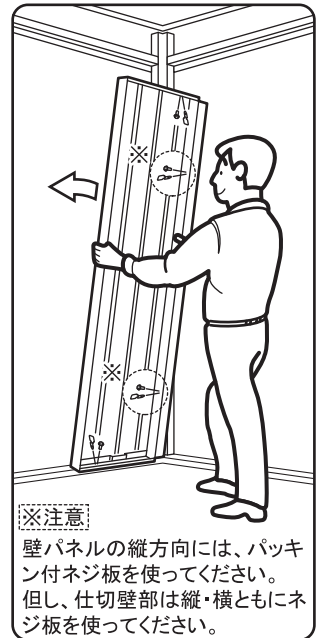
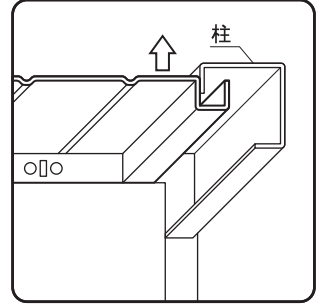
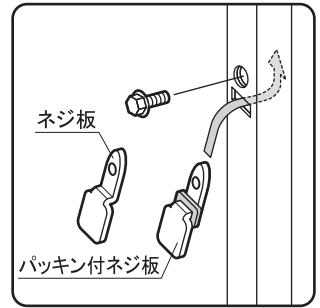
ヒンジホルダーは、左右のツメが「パチッ」とはまるまで確実に差し込んでください。

11.壁パネル取付

(31)壁パネルは、「●壁パネル組合せ図」を参考に内側からボルトとネジ板(パッキン付ネジ板)で取り付けます。

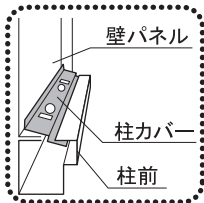
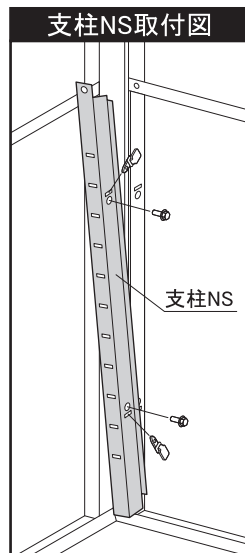
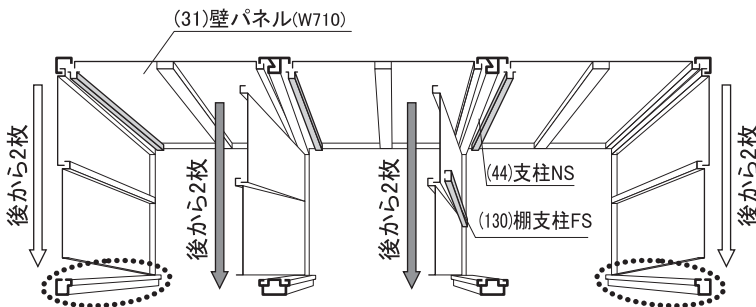


(31)壁パネル



●壁パネル組合せ図

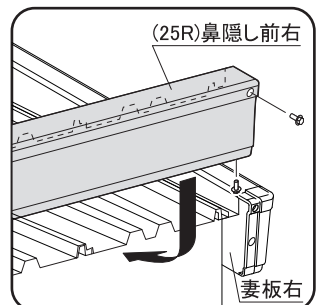
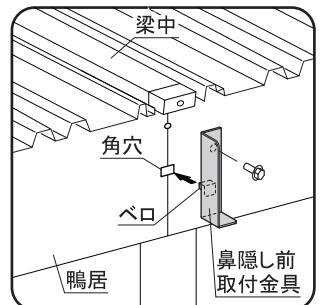
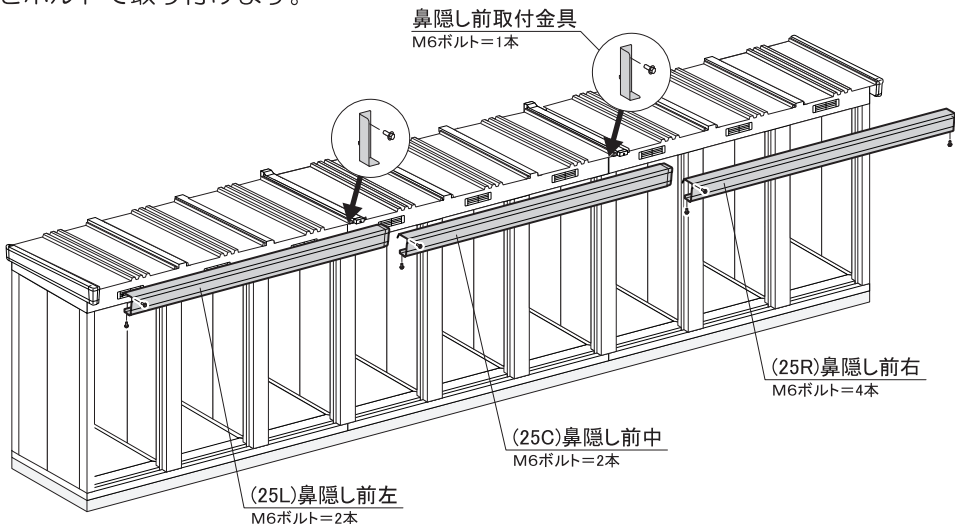
壁パネルの組立順が違いますと、棚板が付かない・雨もりがする等の原因になります。(44)支柱NSは、縦方向をボルトとパッキン付ネジ板で壁パネルと共締めします。



【注意】
柱カバーは、柱前左と柱前右に壁パネルと共締めしてください。

12.鼻隠し前取付

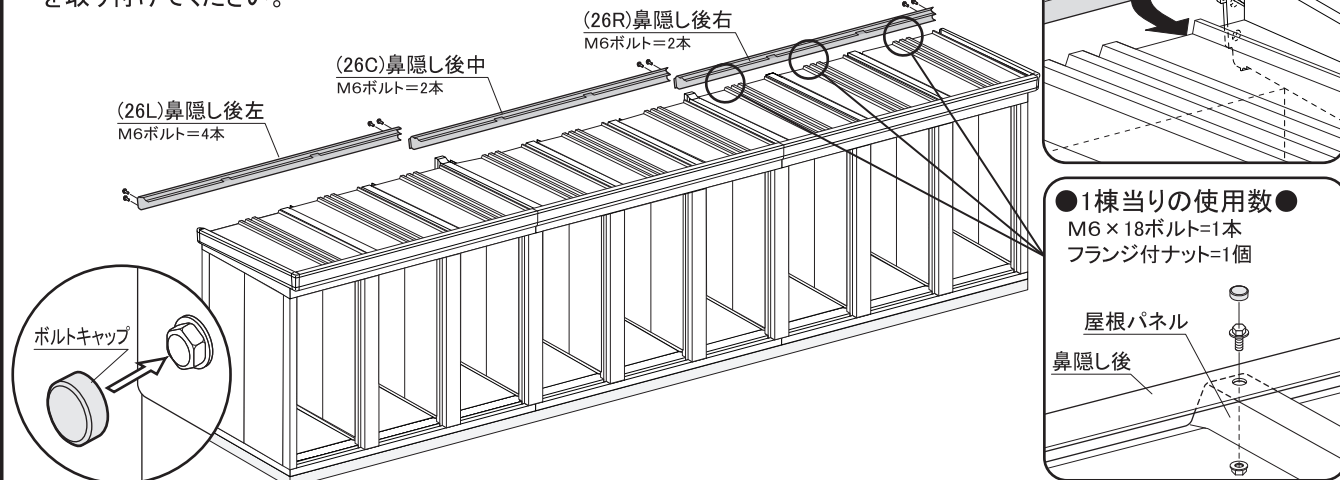
鴨居のつなぎ目の角穴に鼻隠し前取付金具のペロを引っ掛けボルトで取り付けます。(25L)鼻隠し前左・(25C)鼻隠し前中[6連棟以下の時はなし]・(25R)鼻隠し前右の順に屋根にかぶせボルトで取り付けます。



13.鼻隠し後・ボルトキャップ取付

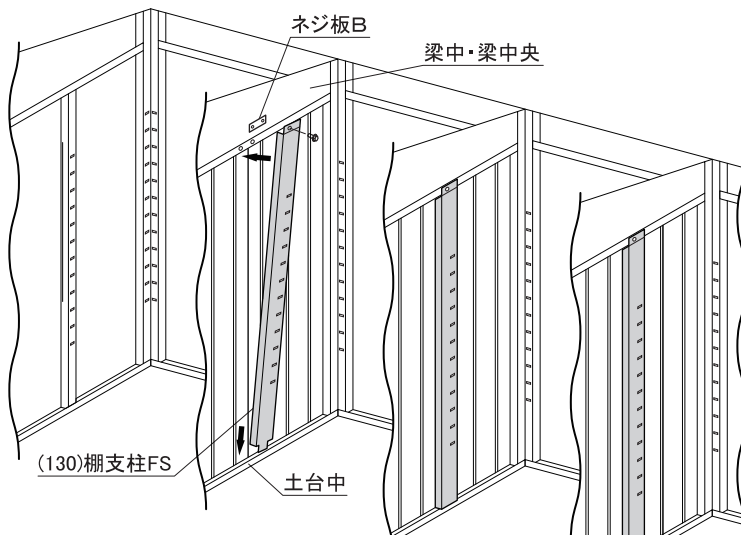
(26R)鼻隠し後右・(26C)鼻隠し後中[6連棟以下の時はなし]・(26L)鼻隠し後左の順に屋根にかぶせボルトで取り付けます。次に外に出ているボルトにボルトキャップを取り付け、部品箱内の型式シールを所定の位置に貼りつけます。

※○印の屋根パネルと鼻隠し後をボルト(L=18mm)とフランジ付ナットで固定し、ボルトキャップを取り付けてください。



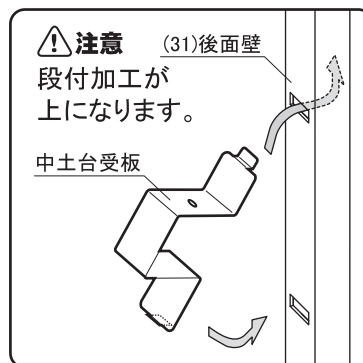
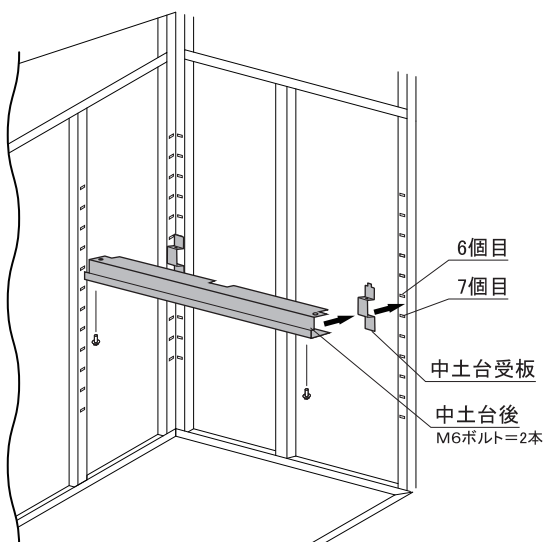
14.棚支柱FS取付

(130)棚支柱FSは下部のペロを土台中の角穴に差し込み、梁中・梁中央にボルトとネジ板Bで取り付けます。



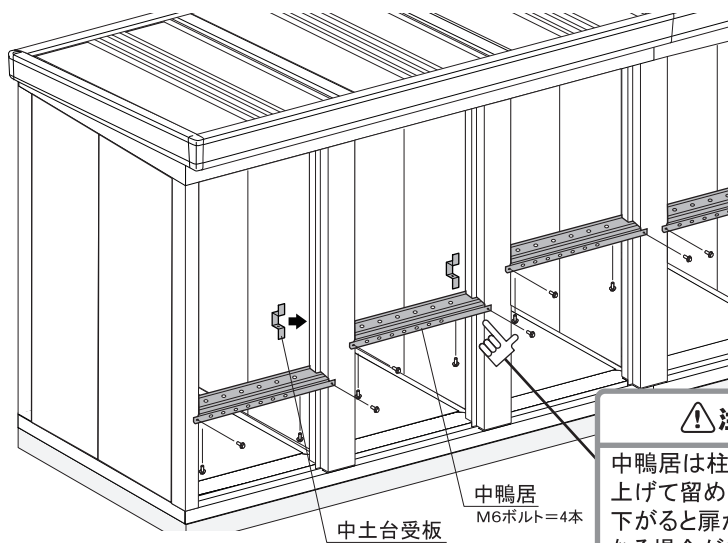
15.中土台受板・中土台後の取付

(31)後面壁の角穴に中土台受板を取り付けます。(上から6,7個目の角穴に取り付けます。)次に、中土台後を中土台受板にはめ込み下からボルトで取り付けます。



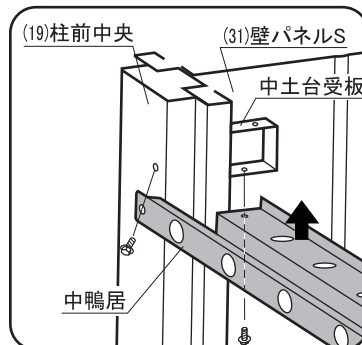
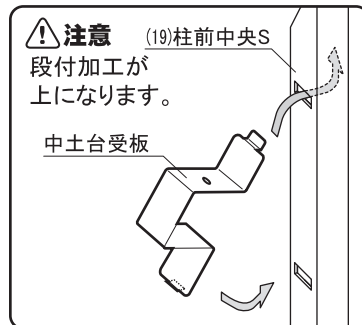
16.中土台受板・中鴨居の取付

前柱の中央の角穴に、中土台受板を取り付けます。次に中鴨居を前柱と、中土台受板にボルトで取り付けます。



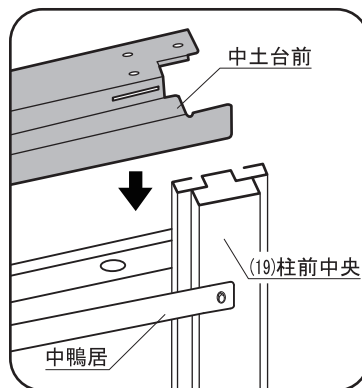
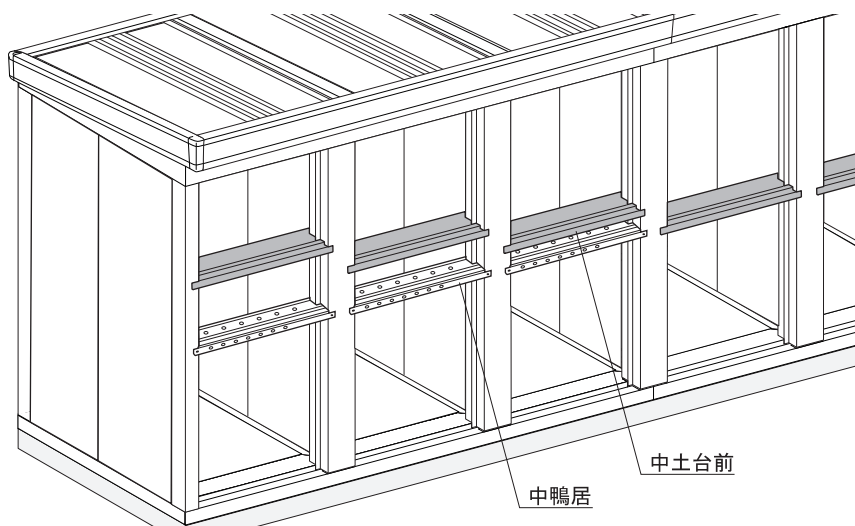
⚠ 注意

中鴨居は柱の穴に対し上げて留めてください。下がると扉が入りにくくなる場合があります。



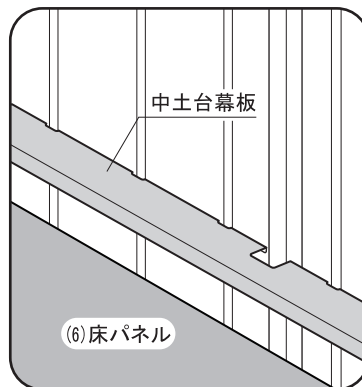
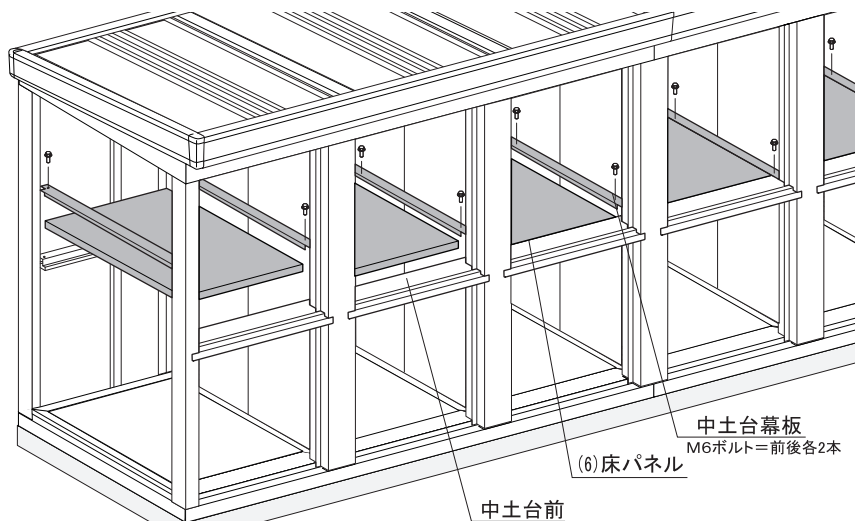
17.中土台前の取付

中土台前を中鴨居にかぶせるように取り付けます。



18.床・中土台幕板の取付

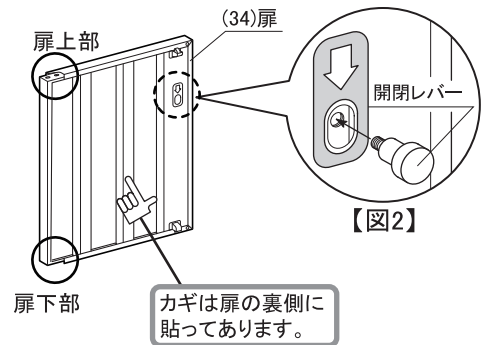
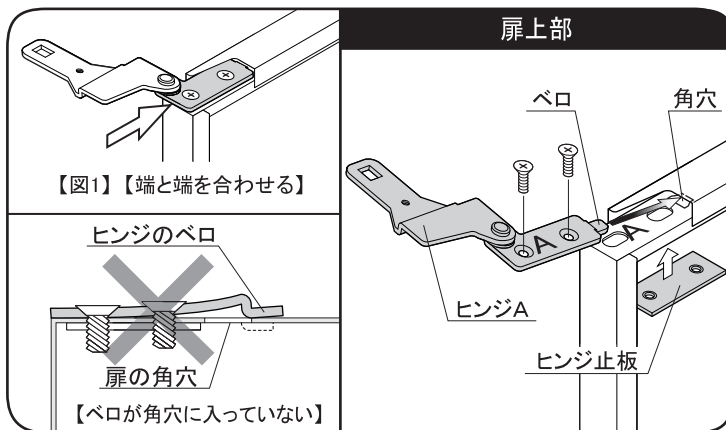
(6)床パネルを中土台の中央になるようはめ込みます。次に中土台幕板を床と壁の隙間にはめ込みボルトで取り付けます。



19.扉取付

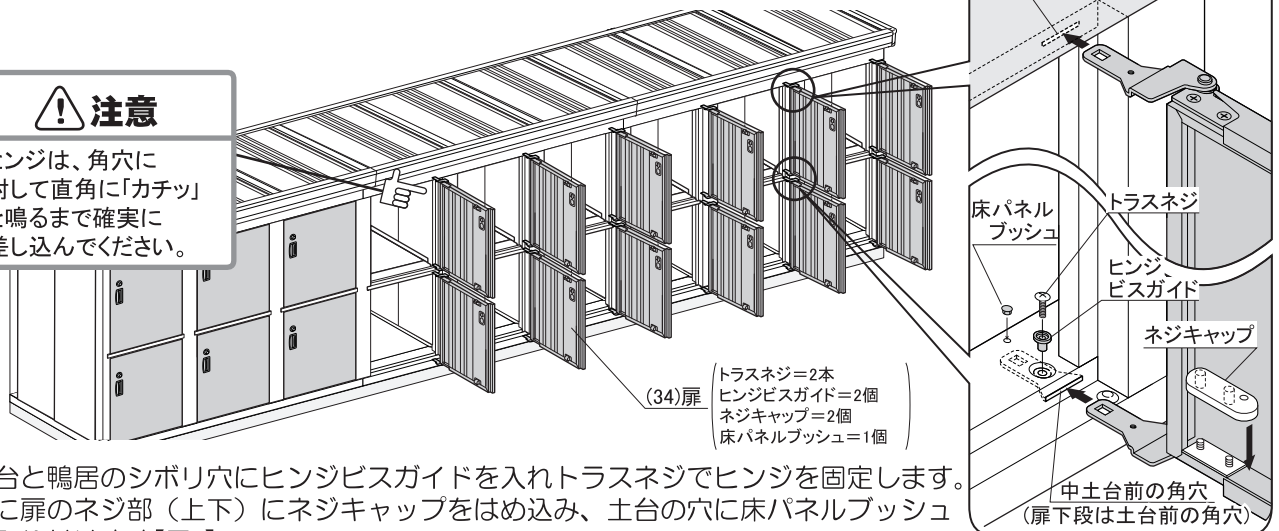
①(34)扉とヒンジの刻印(上部はA・A、下部はB・B)を合わせ、ヒンジのベロを扉の角穴に差し込みます。
ヒンジ止板を裏から当て、皿ネジで取り付けます。
※ヒンジの取付位置には余裕(あそび)がありますが、扉本体の端にヒンジの端を合わせてください【図1】

②取っ手の裏側(下図点線部)に開閉レバーを取り付けます【図2】



③扉上段：(34)扉の上のヒンジを鴨居の角穴に差し込んでから、下のヒンジを
中土台前の角穴に差し込みます【図3】
扉下段：同様に上のヒンジを中鴨居、下のヒンジを土台前の角穴に差し込みます。

注意
ヒンジは、角穴に
対して直角に「カチッ」と鳴るまで確実に
差し込んでください。

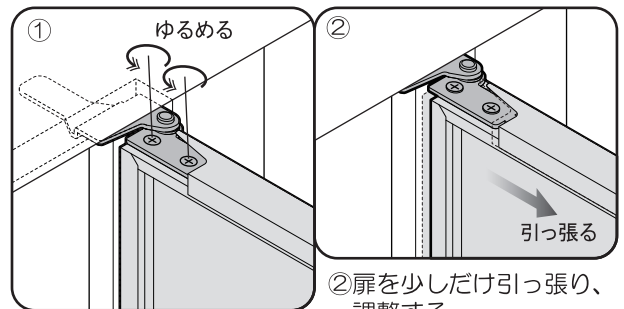
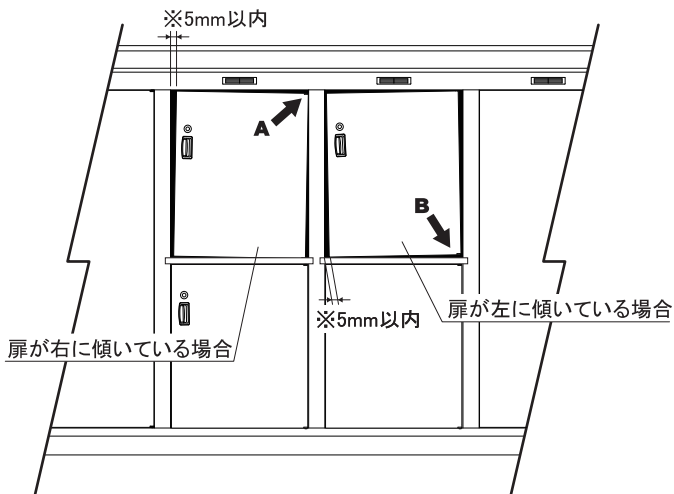


④土台と鴨居のシボリ穴にヒンジビスガイドを入れトラスネジでヒンジを固定します。
次に扉のネジ部(上下)にネジキャップをはめ込み、土台の穴に床パネルプッシュを取り付けます【図3】

【図3】

◆扉の戸当たり調整◆

扉を閉めた時に下図のようにスキマが出来た場合は、A・B部のヒンジを①②③の手順で調整してください。
※右図の調整方法はA部を例に説明しています。

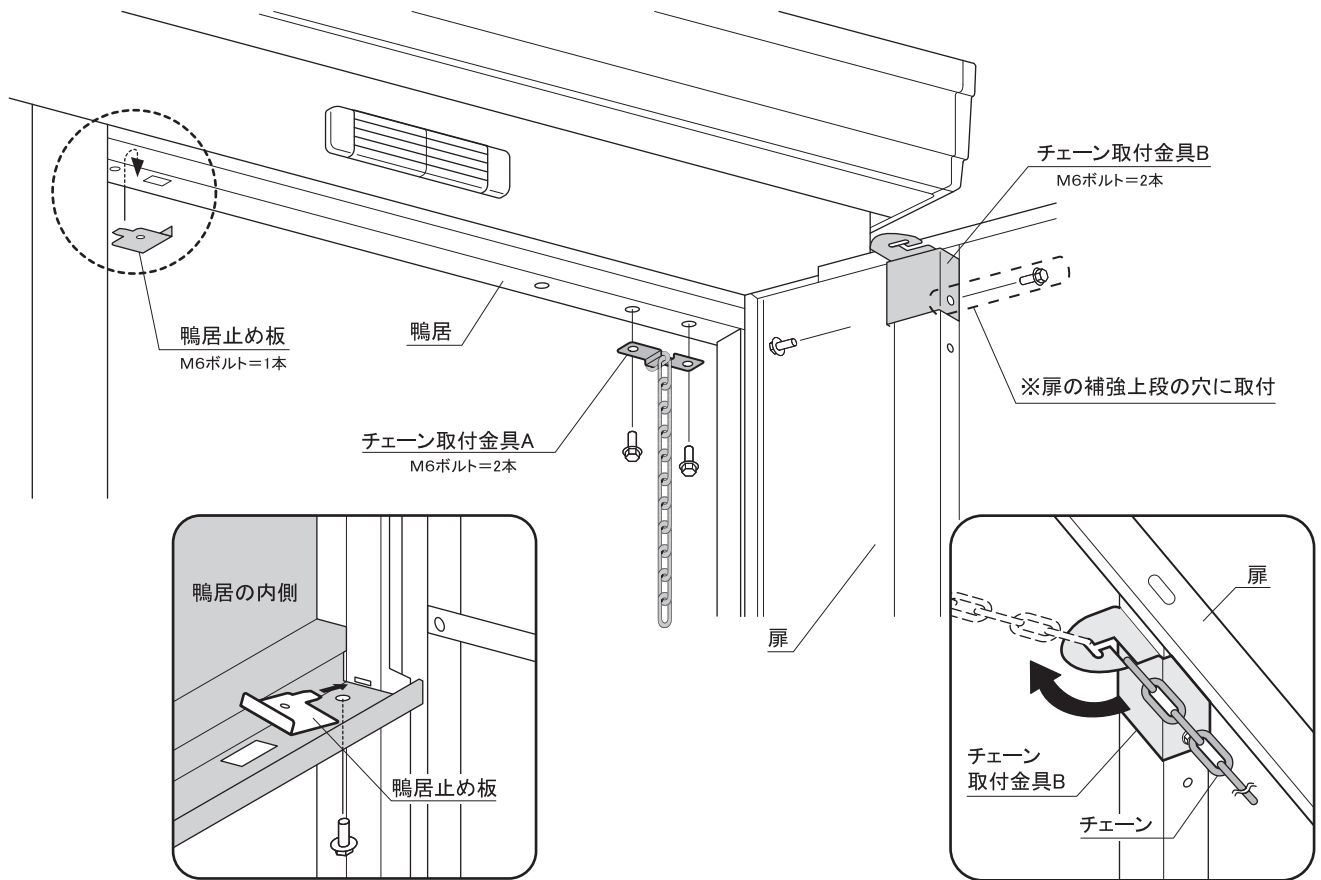


①ヒンジを固定した扉のネジをゆるめる。
②扉を少しだけ引っ張り、調整する。
③ゆるめたネジを締め付ける。

※ネジをゆるめるのが困難な場合は、16ページの【扉の交換方法】をご参照の上、扉を外してからヒンジの位置をずらしてください。

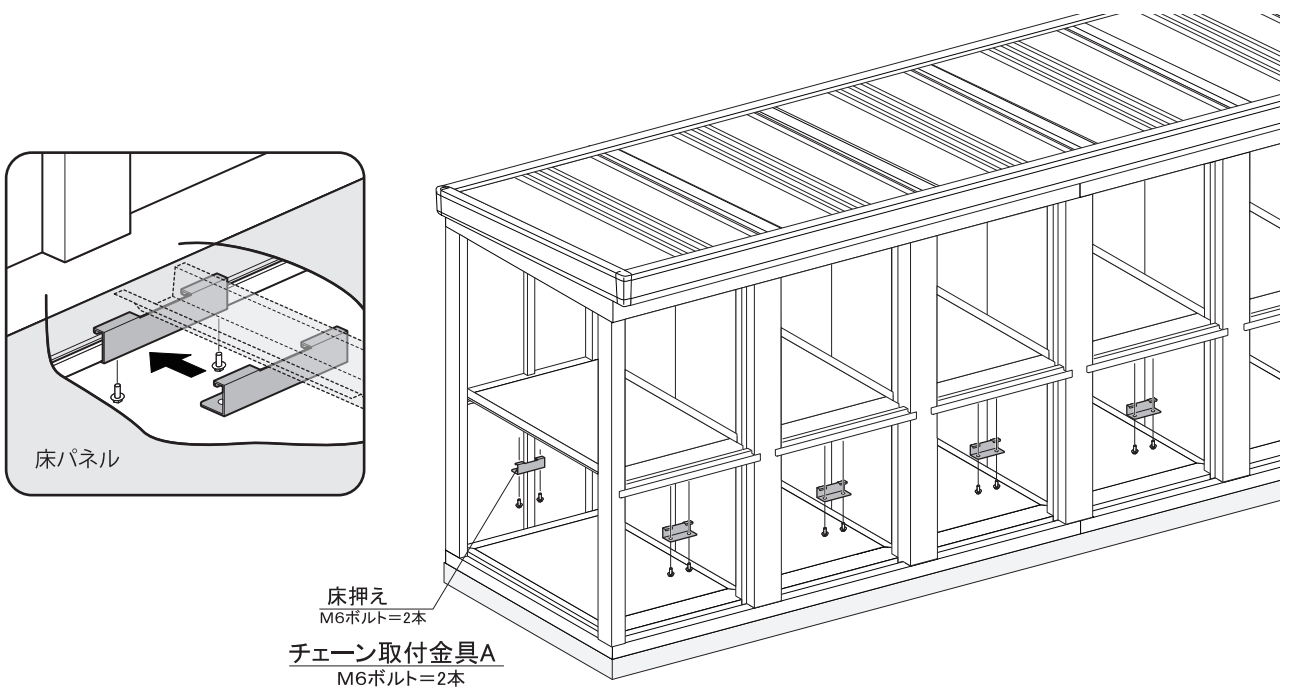
21. ドアチェーン取付

- ①チェーン取付金具Aにチェーンを入れ、鴨居・中鴨居にボルトで取り付けます。チェーン取付金具Bを扉補強にボルトで取り付け、チェーンを引っ掛けます。
 ②点線部の鴨居の内側に鴨居止め板のペロを柱の角穴に入れて、下からボルトで取り付けます。



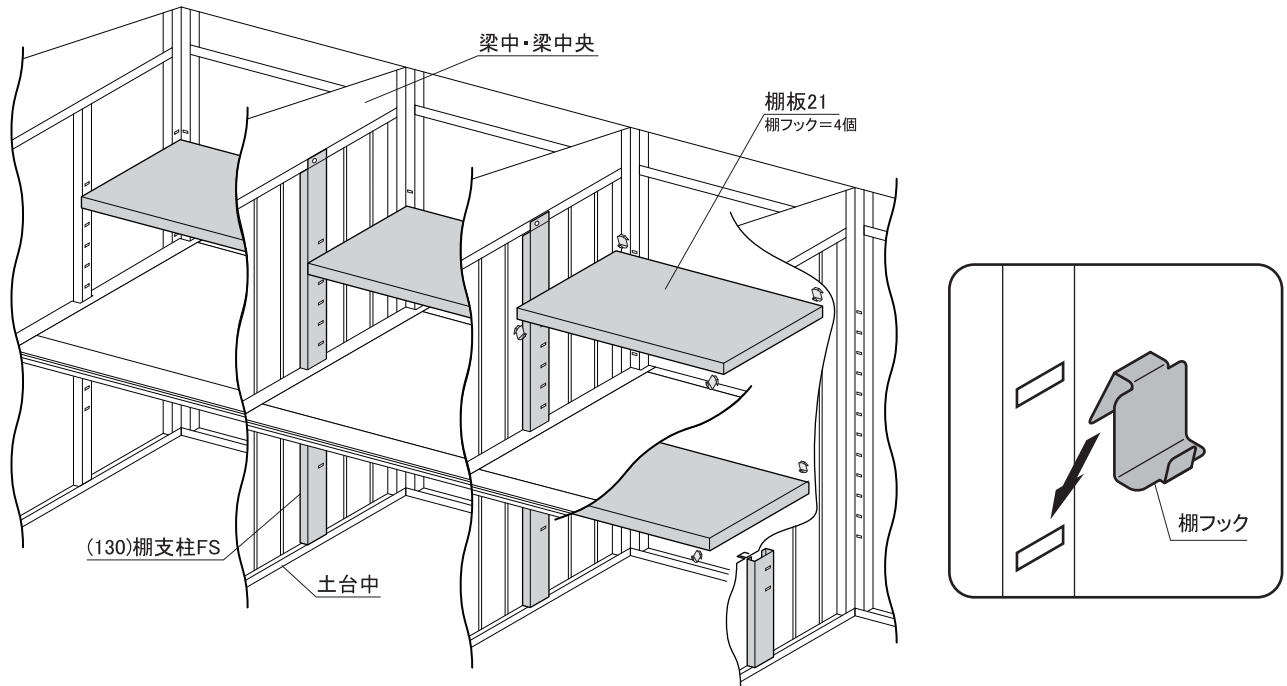
22. 床押え取付

床押えを中土台前後と床の下から挟むようにボルトで取り付けます。



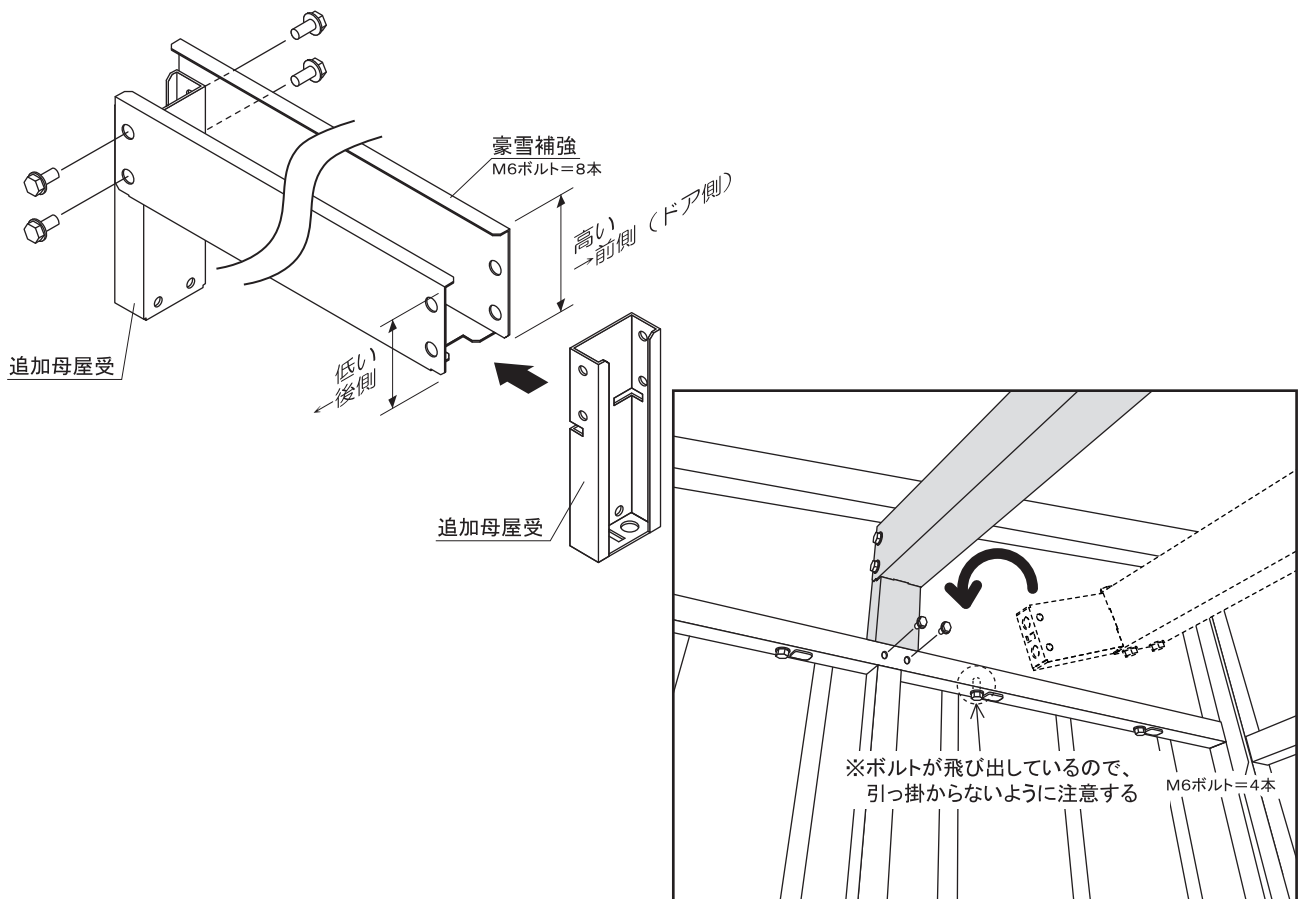
23.棚板取付

棚フックを棚支柱FS・壁パネルの角穴部に引っ掛け、棚板をのせます。



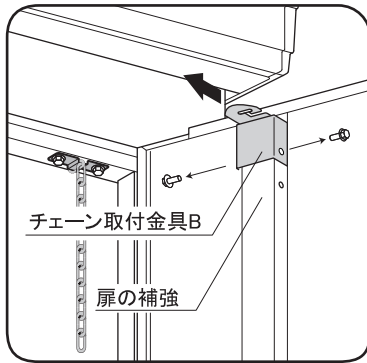
24.豪雪補強取付 ～ NXN-08WL(豪雪地型)のみ ～

豪雪補強に追加母屋受を取り付けます。次に豪雪補強を回転させるように壁パネルの1枚目と2枚目のつなぎ目に移動させ、ボルトで固定します。

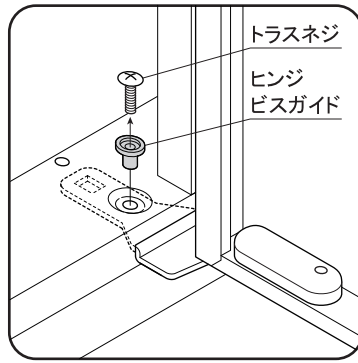


◆扉の交換方法（はずし方）◆

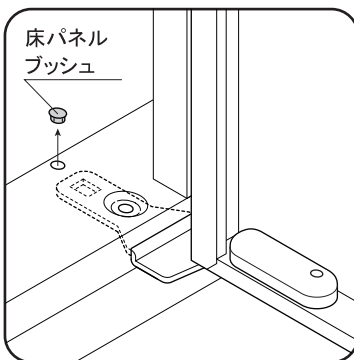
※図は扉上段の場合を例に説明します。



①扉の補強に付いているチェーン取付板Bをはずします。



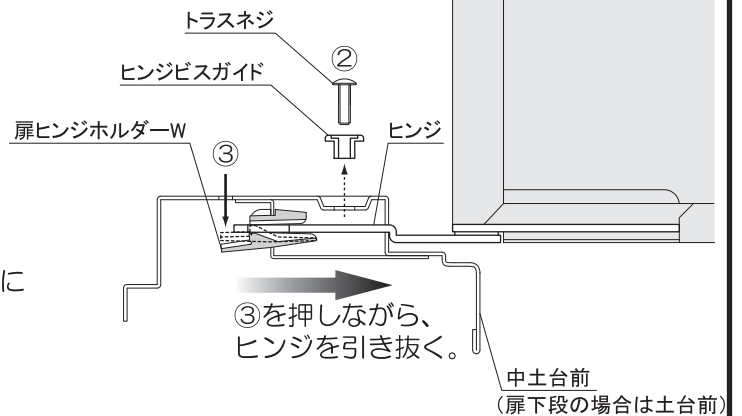
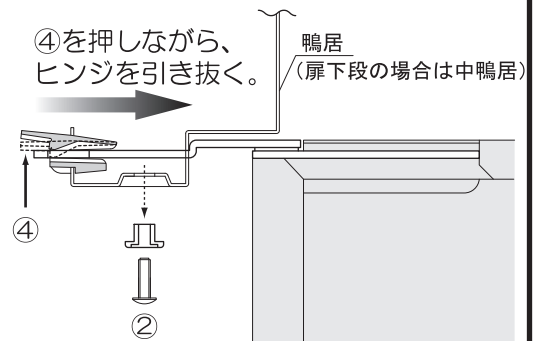
②鴨居と中土台前のヒンジを止めているトラスネジをはずします。



③中土台前の床パネルプッシュをはずし、その穴にプラスドライバー等を入れ扉ヒンジホルダーWを押し、下のヒンジを引き抜きます。

④上のヒンジは、鴨居の内側の扉ヒンジホルダーWを押し引き抜きます。

※扉下段の場合は中鴨居・土台中で同様に行なってください。



■ご使用にあたっての注意

- この物置は、下記の強度基準で製作されています。
この基準をこえる条件でのご使用は避けてください。

(1)床荷重	3000N/m ²
(2)棚荷重	2500N/m ²
(3)壁、扉の強さ	500N/m ²
(4)積雪荷重(一般・多雪地型共通)	3100N/m ²
(豪雪地型)	4500N/m ²

- 屋根の積雪高さが1.3mをこえないように雪下ろしをしてください。
(※08DL一般・多雪地型は1mをこえないように雪下ろしをしてください)
また、建物の屋根から雪が落ちる場所への設置は避けてください。
- 熱や湿気に弱いものの収納には特にご注意ください。
また、衣料品などはビニール袋などに入れ、密封のうえ収納してください。
- 特に風当りの強い場所(高い所・崖上)に設置する場合は、転倒防止に充分注意してください。
物置は強風によりブロック(基礎)からズレて転倒する恐れがありますので、必ずアンカー工事を施してください。